

論文

- 1) Katsuya Sakai, Yumi Ikeda, Kazu Amimoto: Effect of kinesthetic illusion induced by visual stimulation on ankle dorsiflexion dysfunction in a stroke patient: ABAB single-case design. Neurocase. 18:1-5, 2019.01
- 2) 酒井克也, 池田由美, 山中誠一郎, 野口隆太郎: 視覚誘導性自己運動錯覚が脳卒中片麻痺患者の足関節背屈運動機能障害に与える即時効果の検討. 理学療法科学. 3(2):277-280, 2018.04
- 3) 池田由美: 理学療法士作業療法士学校養成施設指定規則改正のポイント 総単位数の見直しと新規科目. 理学療法ジャーナル. 52(10): 938-943, 2018.10
- 4) 信太奈美, 池田由美: 障がい者スポーツへの関わりの程度に対する障がい者との交流およびスポーツの経験の影響 インターネット調査の結果から. 日本保健科学学会誌. 21(3), 121-129, 2018.12
- 5) 池田由美: 神経現象学リハビリテーション研究センター10年のあゆみ. ～10のプロセスを振り返り～. 神経現象学リハビリテーション研究. 4号:3-12, 2019.03

講演・口頭発表

- 1) Katsuya Sakai, Yumi Ikeda, Kazu Amimoto, Keisuke Goto, Kenji Morikawa, Ken Kumai: Brain activity region during kinesthetic illusion induced by visual stimulation of ankle joint. the 12th World Congress of the International Society of Physical and Rehabilitation Medicine. 2018.06
- 2) 酒井克也, 池田由美: 運動イメージ能力の差異が視覚誘導性自己運動錯覚の効果に与える影響. 第9回日本ニューロリハビリテーション学会学術集会. 2018.04
- 3) 森川健史, 高橋輝, 池田由美: 脳卒中片麻痺患者の麻痺側機能と非麻痺側機能の関係. The Japanese Journal of Rehabilitation Medicine(第55回日本リハビリテーション医学会学術集会). 55巻特別号:Page3-KP-22-5, 2018.06
- 4) 熊井健, 池田由美: 体幹筋の活動における脳活動～運動関連領域を中心とした検討～. 第1回リハビリテーションのための姿勢制御研究会. 2018.09
- 5) 酒井克也, 川崎翼, 池田由美: 足関節背屈運動の視覚誘導性自己運動錯覚が運動イメージ能力に与える影響. 第28回日本保健科学学会. 2018.10
- 6) 酒井克也, 池田由美, 網本和, 後藤圭介, 森川健史, 熊井健: 足関節の視覚誘導性自己運動錯覚時の脳活動領域の検討. 臨床神経生理学(第48回日本臨床神経生理学会学術大会). 46(5):504, 2018.10
- 7) 森川健史, 池田由美: 運動イメージの修正に課題の違いが及ぼす影響. 第23回日本基礎理学療法学会学術大会. 2018.12